



## 中小企業診断士1次試験対策コース ～資格概要から講座の特長～

### 中小企業診断士とは

中小企業の経営課題に対応するための診断・助言を行う専門家の国家資格です。中小企業に限らず企業経営の知識を広く学ぶ特徴から「日本版MBA」とも呼ばれます。1次試験で知識や理論を体系的に習得し、2次試験で事例を通じて応用力を磨くことで、定型業務に縛られずAIにも代替されにくい独自の価値を発揮できる資格です。

### 中小企業診断士1次試験とは

中小企業診断士は経営コンサルタントにおいて唯一の国家資格です。受験資格に年齢や学歴などの制限はなく、誰でも受験することができます。1次試験は、多肢選択式による筆記試験で、中小企業診断士となるのに必要な経済・経営の専門知識が問われます。試験科目は、「経済学・経済政策」「財務・会計」「企業経営理論」など全7科目です。

## 監修者紹介



### 野網 美帆子 先生

中小企業診断士、宅地建物取引士、賃貸不動産経営管理士。

東京大学大学院工学系研究科修士課程を修了後、技術者を経てコンサルティング会社へ転職。2016年に独自の「まとめシート」による学習を始め、翌年ストレートで中小企業診断士試験に合格。経営コンサルタント、研修・セミナー講師として幅広く活躍。

# 受講対象者の方

中小企業診断士試験の勉強法に悩んでいる人

科目数が多くて  
どう勉強すればいいの？

最新の試験傾向に合った勉強法はないの？

転職・独立を目標にして  
仕事や家事と  
受験勉強を両立させながら  
短時間で合格を目指したい人



# 講座の特長

『まとめシート』で  
一発合格した  
先生の学習ノウハウ

野網先生開発『一発合格まとめシート』の「一目でわかる！覚えてしまう！」メソッドをまるごとデジタル化。科目ごとに要点を押さえた学習方法で効率的に学べます。

短尺動画で  
7科目合格知識を  
時短習得

『一発合格まとめシート』に沿った**全7科目137テーマ**を、**各10分～20分**のレクチャー動画で解説。7科目合格の前提知識を**短時間で身につけられます**。

1,700問超の  
チェックテスト&  
過去問演習

レクチャー動画で学んだ知識を確認するチェックテストは、『まとめシート』未掲載を含む**1,000問超**。先生の解説が付属する**過去問演習は700問超**の充実ぶり。

問題演習も  
参考書も  
スマホで完結

レクチャー動画でのインプットはもちろん、**一問一答・過去問演習までスマホ完結**。さらに、KNS出版の『**中小企業診断士 1次試験 一発合格まとめシート前編／後編**』が付属します。

# 主な教材の種類と特長



教材	個数
レクチャー動画	7科目 137本（約35時間）
チェックテスト	1096問（1問1答演習）
過去問演習	743問（野網先生による解説付き）
デジタルテキスト	全732ページ相当 KNS出版『2025年度版 中小企業診断士1次試験 一発合格まとめシート』前編／後編

## 教材を使った学習の流れ ※イメージ・一例です

Shikaku Pass中小企業診断士1次試験対策コースでは、**レクチャー動画による効率的インプット**→**チェックテスト+過去問演習の実践的アウトプット**という学習フローで、記憶を定着させながら実践力を身につけていきます。まずは**理解重視の3科目**から取り組み、続けて**暗記重視に4科目**を履修します。試験前にはデジタルテキストを活用して、**全科目の総復習**を行いましょ。

10～20分の「インプット+理解の確認」と、テーマ・科目別過去問演習のサイクル

### 理解重視3科目

企業経営論

25テーマ

財務・会計

20テーマ

運営管理

23テーマ



### 暗記重視4科目

経済学・経済政策

18テーマ

経営情報システム

20テーマ

経営法務

17テーマ

中小企業経営・  
中小企業政策

14テーマ



### 7科目総復習

企業経営論

財務・会計

運営管理

経済学・経済政策

経営情報システム

経営法務

中小企業経営・  
中小企業政策